

'22

前期日程

## 小論文 2

(共同教育学部 音楽, 美術, 保健体育専攻を除く)

### 注 意 事 項

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は1冊(1頁)、解答用紙は1枚、下書用紙は1枚です。落丁、乱丁、印刷不鮮明の箇所等があった場合には申し出てください。
3. 氏名と受験番号は解答用紙の所定の欄に記入してください。
4. 解答は指定の解答用紙に記入してください。
5. 解答用紙は持ち帰ってはいけません。
6. 問題冊子と下書用紙は持ち帰ってください。





2 次の文章を読んで、以下の問に答えなさい。

災害不注意論といえるものがある。災害は人間の注意力が不足した場合に起こるものであって、注意さえ十分にしていれば災害は起こらないという主張で、いまだにこの考え方は根強く残っている。一例をあげれば、「労働者死傷病報告書」などの中に「労働者の不注意により……」というような記述がなされていることである。

確かに、災害原因の1つに労働者の不注意の部分があることは否定できないが、このような表現をするということは、潜在的に労働者の不注意、すなわち労働災害の防止は労働者によるところが多いと考えていることの証明である。

安全心理学者の狩野弘之氏は、「多くの場合、不注意は、人間が故意に不注意になるのではなくて、自然法則的に不注意という現象が起こると考えるべきである。不注意は原因ではなくて、むしろ結果であり、そういう不注意の発生する条件の方の研究や排除ということも考えないで、“注意によって災害を防止する”という考え方は、いかにも非科学的な精神主義的な安全管理といわざるを得ない」と指摘しており、これによれば安全管理は不注意論との戦いであるともいえる。

出典：大関親（2011）『新しい時代の安全管理のすべて 第5版』中央労働災害防止協会，pp. 274－275

問 学校において、災害に限らず児童・生徒あるいは教職員の「不注意」が原因とみなされがちな問題を一つ取り上げ、下線部に示された考え方に基づく解決案を具体的に示しなさい。（400字以内）